



6年生卒業プロジェクト

6年生は卒業に向けて、課題を洗い出し、たくさんのプロジェクトを進行してきました。本日20日(月)は、卒業プロジェクトの一つで、公園の清掃活動のために地域に出て清掃活動を行ってくれました。1組はむらさき公園、2組は新大江3丁目公園、3組は第2運動場の3つに分かれての活動を行いました。公園清掃をしている6年生にインタビューすると「地域の方々が普段からきれいにしてくださっているのですが、いつもお世話になっている公園なので、僕たちが感謝の気持ちできれいにしたいです。」と答えてくれました。

6年生の子供たちは、卒業に向けて様々なプロジェクト・チームを作り活動してきました。感謝を伝え隊、イベントをし隊、卒業式の呼びかけを作り隊、送る会を盛り上げ隊、卒業制作をつくり隊などのチームです。先日の親子ミニ運動会やでも自分たちで企画して頑張っていました。また、児童玄関にも卒業プロジェクトの足跡が残っています。児童玄関の靴箱をペンキで色を塗って、帯西レンジャーを描いてくれたのです。また、靴箱の前に置いてある「すのこ」も色が塗ってあり、そこには「きれいに使ってくれてありがとう」と書いてあり、細やかな気遣いに嬉しい気持ちになります。さて、22日(水)は、6年生の修了式、そして23日(木)が卒業式となります。寂しい思いがしますが、きれいな足跡を残してくれた6年生を誇りに思います。



PTA から寄贈「心のパズル」下敷き

PTA 寄贈の「心のパズル」の下敷きが完成しました。以前、学校だよりについてアンケートを取らせていただいたときに、「家庭でも『心のパズル』があると、子供と一緒に、『4つの心』の中のどの心かを考えることができる。」「『心のパズル』が近くにあると、学校の取り組みと歩調を合わせやすい。」という意見が寄せられました。今回の下敷きは、学校や家庭で勉強するときには普段使うのはもちろん、家庭の中の見やすい場所に貼っておくなど、使い方は自由です。家庭の中でも、お子さんが自分の行いを「4つの心」で価値づけたり振り返ったりしながら自己有用感を高めながら自分の成長を実感してくれることを願っています。

PTA の皆様、下敷きの寄贈ありがとうございました。